教育推進プラン・江東(第2期)~4つのテーマと教育の ICT 化~ 取組状況(令和6年度分)【概要版】

資料 3-2

1 学び・育ち

1 確かな学び

- ○プログラミング学習教材を全小学校に貸し出し、教材を動かす体験をするなど、取組の充実を図った。
- ○主体的・協働的な探究活動の実践を促進する「とうきょうすくわくプログラム」を区立幼稚園全園で実施した。
- OICT 機器の効果的な活用を目指し、ICT 教育推進校を指定して一人一台端末の活用充実を図っていく。

2 豊かな心

- ○「Action24」をテーマに、全校が学校いじめ防止基本方針を作成し、いじめ防止に努めた。
- ○全校で児童・生徒が主体となっていじめ防止に取り組む活動を実施した。
- ○「江東区こどもの権利に関する条例」が施行されたことを受け、よりこどもたちの人権を 大切にした取組を充実させていく。



「江東区観光キャラクターコトミちゃん」

3 健やかな体

- ○休日部活動の地域移行に向け、「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」の素案をとりまとめ、 また、地域移行に向けた試行事業を実施した。
- ○体力スタンダード指導資料を活用した授業改善及び「わくわくタイム」「ウォームアップタイム」の充実により、 こどもたちの体力向上を図っていく。

3 環境

6 施設の整備・充実

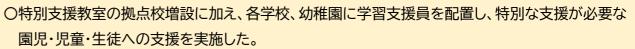
- ○第二大島小学校の改築、明治小学校の長寿命化改修が竣工した。
- ○第六砂町小学校について、改築ワークショップを開催し、配置計画などの基本設計が完成した。
- ○「学校施設の将来ビジョン」を策定し、学校施設に求められる機能や空間のありかたについて定めた。
- 〇一人一台端末更新時の使用性の向上や校内ネットワークの回線増強により、ICT 環境の充実を図っていく。

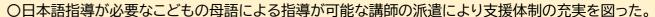
7 安全安心・居場所づくり

- 〇保留児童の解消を図るため、3 クラブについて活動スペースを確保し、令和 7 年度の入会可能数を増やした。
- ○「江東区地域防災計画」の改定を踏まえ、「江東区学校防災マニュアル」について改定を行った。
- ○「江東区通学路交通安全対策連絡会」において、定期的に通学路の交通安全点検を行うことにより、危険個所の 抽出及び対策の検討・実施・改善等を図った。

2 自分らしさ

4 個に応じた教育





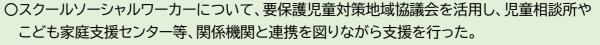
○特別支援教育に関する教員研修を充実させるとともに、各学校へ特別支援教育アドバイザーを派遣 するなどして、教員の資質・能力の向上を図っていく。

5 丁寧な相談

- ○区立学校にスクールソーシャルワーカーが定期的に巡回訪問し、問題の早期発見、関係機関との連携を図った。
- ○「KOTO こどもかがやきプラン」(不登校総合対策【第3次】)に基づき、「校内別室指導支援員」「不登校巡回教員」を配置し、校内における教育支援センター機能の向上を図った。
- ○不登校の要因となり得る児童・生徒の悩みや保護者からの相談に対応するため、全ての区立幼稚園・小学校・ 中学校・義務教育学校にスクールカウンセラーを配置した。
- ○ブリッジスクールにて、オンライン上での学習や、体験的な学びの充実を目指していく。

4 つながり

8 地域・家庭



9 学校・教員

- ○教員の部活動指導に係る時間等の負担軽減、持続可能な部活動運営に向けて、顧問としての役割を担う、 部活動指導員を20校30部活動に配置した。
- ○全小学校にエデュケーション・アシスタントの配置及び全中学校に採点システムの導入を行った。

| 10 | 図書館·大学·企業等

- OChallenge Wednesday のサポートとして、各図書館で調べる学習を相談できる取り組みを実施した。
- ○区内企業と連携した出前授業や中学校・義務教育学校(後期課程)における職場体験を全校で実施した。

委員長講評

1 主体的な学びの定着と豊かな心の育成

- ○主体的・対話的で深い学びの充実を図る授業が定着し つつあり、定着度調査の結果の向上にもつながってい る。
- 〇1 人 1 台の端末の活用により、児童・生徒一人一人が 意見を述べたり、画面上での共同作業を行ったりする など、様々な視点から授業改善が推進されている。
- ○「みんな、かがやく」を全ての学校・園で共通意識として もち、人権教育、道徳教育、自己肯定感を高める教育、 いじめ防止などに取り組むことで、自他を大切にする 心の育成が図られている。

2 多様な支援でこどもの SOS に応える- Action 24 の成果と今後の展望

- ○Action24として、教育相談システムの充実を図り、こどもたちの SOS を見逃さず、早期対応を目指した取組がなされている。
- OSNS を活用した教育相談「5to9 マンデーなんでもチャット相談」は、 親しみやすいキャッチコピーと相談しやすい環境づくりにより、相談 者の心理的負担の軽減にもつながっている。
- ○ブリッジスクールや校内別室における支援・指導体制の整備と充実により、教育の機会確保が着実に推進されている
- ○「KOTO こどもかがやきプラン」に基づき、魅力ある学校づくりとともに、不登校の未然防止、総合的な対策がさらに進められることを期待する。

_ 3 地域とともに進める施策の推進

- ○学習指導要領にも「地域に開かれた教育 課程」が示されており、江東区ではすで に全校に地域学校協働本部が設置され、 学校と地域・家庭の緊密な連携・協働体 制が築かれている。
- ○全校がコミュニティ・スクールとなること を目指し、さらに学校と地域・家庭との 連携・協働が一層推進されることが期待 される。

4 教育の質を高める ICT

- ○児童・生徒の情報活用能力の向上、新たな 教育方法の実現、そして学校運営の効率化 という3つの視点から効果的に推進されて いる。
- OICT化を「目的」ではなく、「方法」として、教育の質を高める手段として確立し、4つのテーマの各施策推進の中に確実に組み込まれていることである。これは、これまでICT化を重視してきた成果であり、今後のさらなる展開も大いに期待される。



